



第207回 清陵勉強会



ベトナム戦争終結50年、 戦場取材の現場から

2025年4月22日(火) 19:00~20:30

*ハイブリッド開催

会場: TIME SHARING Biz 品川A【品川駅5分】
東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル地下1階

<講師> フォトジャーナリスト
中村 梧郎氏(62回生)

<演題>
ベトナム戦争終結50年、戦場取材の現場から

半世紀前、アメリカは侵略したベトナムから敗退しました。米国史上初めての敗戦です。この戦争はどのような教訓を遺したのでしょうか。

■フランスによる19世紀以来の植民地支配、日本軍の侵略、そして21年にわたるアメリカの侵略と、ベトナムは外国軍によって蹂躪され続けてきました。まずはその史実を振り返り、整理します。

■ベトナム戦争のわずか4年後、中国が60万の大軍でベトナムを侵略します。その戦場でも取材し、私とポジションを変えた記者が中国軍に殺されるという事件が起きています。追撃を逃れて私は生還することができました。

■さらに国民を虐殺していたポルポトのカンボジアを取材。以後のテーマとなったのが枯葉剤問題です。ベトナムドクちゃんにも遭遇、後遺障害の取材は今も続いています

中村梧郎(なかむらごろう)



略歴

■1940年生まれ、岡谷市出身フォトジャーナリスト。70年代、北爆下のベトナムを取材。1995~98 TV朝日「ザ・スクープ」でダイオキシン問題コメンテーター。98-2004岐阜大学地域科学部教授

■05年第1回日本科学ジャーナリスト賞 ■07年ニューヨークでマグナム60周年招待写真展 ■ホーチミン戦争証跡博物館で枯葉剤写真常設展示

■著書「母は枯葉剤を浴びた」(新潮、岩波現代文庫)「戦場の枯葉剤」(岩波)、「環境百禍」(コープ出版)、「記者狙撃」(花伝社)

<第207回清陵勉強会 開催概要>

日時: 2025年4月22日(火) 19:00~20:30 (質疑応答を含む)*ハイブリッド開催

会場: TIME SHARING Biz 品川A【品川駅5分】
東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル地下1階

<https://www.google.com/maps/place/35%C2%B037'56.6%22N+139%C2%B044'16.6%22E/@35.6323983,139.735372,17z/data=!3m1!4b1!4m4!3m3!8m2!3d35.6323983!4d139.7379469?entry=ttu>

会費: 会場、ZOOM参加ともに 500円 (懇親会参加者は別途3,300円)
*リモート参加の学生は無料です

申込: ご出欠を4月18日(金)までに下記メールフォームにてお知らせください
<https://forms.gle/dXAr9cJuQiq7FU5G8>
ZOOM参加希望の方には前日までにリンクをお送りします

お問い合わせ

清陵勉強会事務局 seiryobenkyokai@gmail.com